計画の名称	24 米子駅周辺における安全・安心な歩行空間の創出（防災・安全）（Ⅱ期）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	米子市												
計画の目標	JR山陰本線で分断された米子駅周辺地区において、南北自由通路及び駅南広場を一体的に整備することにより、駅へのアクセス改善による利便性向上や、交通結節点としての機能強化を図り、併せて、高齢者や障がい者など歩行者に配慮したユニバーサルデザイン化（エレベーター、視覚障がい者誘導用ブロックなど）を行うことで、安全・安心な歩行空間の創出を図る。 併せて、米子駅南北自由通路及び駅南広場整備の事業効果を最大限波及させるため、既存の駅北広場の歩行者空間の拡大、交通ロータリーの再配置などを行い、交通結節点の強化による利便性の向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,809	A	4,809	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年		令和7年
1	1日あたりの駅利用者数を7,100人から7,900人に増加させる。 1日あたりの駅利用者数を計測する。（駅利用者数＝JR利用者＋自由通路を利用するがJRは利用しない者） 最終目標値7,900人＝7,186人（JR利用者見込数(R2)：推計人口143,729人×5%）＋719人（自由通路を利用するがJRは利用しない者：7,186人×10%） <5%：人口に対する駅利用者数の割合（H26実績値）、10%：JRは利用しないが自由通路のみを通過する者のJR利用者数に対する割合（自由通路を整備した他駅事例より推計）>	7100人	人	7900人
2	歩行者の駅南地区から米子駅までのアクセス時間を4分短縮させる。（現況では米子駅のアクセスは駅の北側からに限られているため、駅南地区の住民は大幅な迂回が必要となっている。ユニバーサルデザイン化された南北自由通路・駅南広場を利用することで、高齢者や障害者など歩行者が安全に安心して駅を利用でき、アクセス時間も短縮される。） 歩行者の駅南地区から米子駅までのアクセス時間を算定する。 最終目標値4分短縮＝（整備後のアクセス時間9分）－（整備前のアクセス時間13分）	13分	分	9分
3	1日あたりの駅北広場の歩行者等通行量を2,621人から3,243人に増加させる。 1日あたり（10時～17時）の駅北広場の歩行者等通行量を計測する。（歩行者等通行量＝歩行者通行量＋自転車通行量） 最終目標値3,243人＝2,621人＋360人（自由通路の供用開始に伴い駅北広場で増加する通行量：719人×50%）＋262人（駅北広場の供用開始に伴い増加する通行量：2,621人×10%） <50%：自由通路の供用開始に伴い駅北広場で増加する通行量の割合、10%：駅北広場の供用開始に伴い増加する通行量の割合>	2621人	人	3243人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
・1日あたりの駅利用者数：現況値7,100人（H26年度実績値）・歩行者の駅南地区から米子駅までのアクセス時間：現況値13.0分（H27年度算定値）・1日あたり（10時～17時）の駅北広場の歩行者等通行量：現況値2,621人（R3年度実績値より推計）																

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	米子市	直接	米子市	S街路	改築	米子駅南北自由通路（自由通路）	自由通路整備 L=0.1km	米子市	■	■	■			3,289		—	
	A01-002	街路	一般	米子市	直接	米子市	S街路	改築	米子駅目久美町線（駅南広場）	駅南広場整備 A=0.5ha	米子市	■	■	■			446		—	
	A01-003	街路	一般	米子市	直接	米子市	S街路	改築	米子駅境線（駅北広場）	駅北広場整備 A=0.9ha	米子市		■	■	■	■		1,074		—
												小計						4,809		
												合計						4,809		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R3	R4	R5	R6	R7
配分額 (a)	867	913	379	140	164
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	867	913	379	140	
前年度からの繰越額 (d)	647	682	865	86	33
支払済額 (e)	832	730	1,158	193	
翌年度繰越額 (f)	682	865	86	33	
うち未契約繰越額 (g)	524	346	56	33	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	34.6%	21.7%	4.50%	14.60%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合 その理由	想定と異なる地盤 状況への対応によ り、工事が遅延し たため	関連工事の遅延に より、相互の工程 調整が必要となる 本工事も遅延した ため	-	想定と異なる地下 埋設物への対応に より、工事が遅延 したため	